

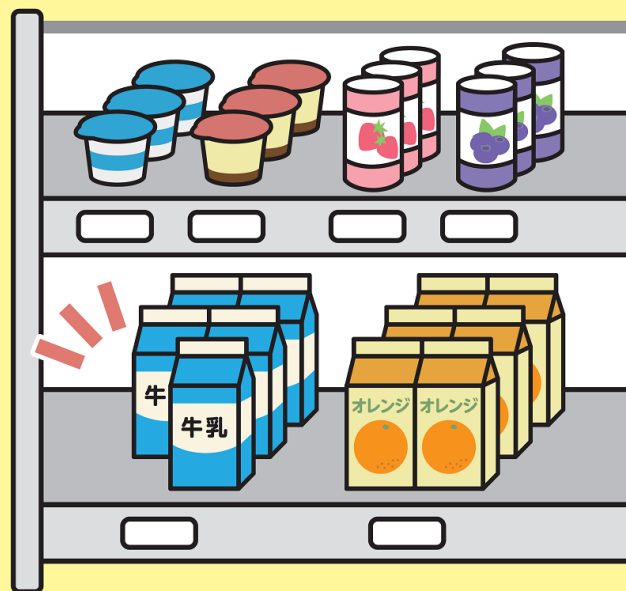
…すぐ食べるなら…

てまえどり

Take the one in the front



ぶちエコやまぐち
啓発マスコットキャラクター
「エコっちゃん」



どうして「てまえどり」？

すぐ食べる食品を買うときに、「手前から取る」ことで、期限切れや売れ残り等により**廃棄される食品を減らす**ことができます。
「てまえどり」は、**食品ロスを減らす**取組のひとつなんです。



日本の「食品ロス量」ってどのくらい？

日本の食品ロス量は、なんと**年間464万トン**（令和5年度）。
これは、日本の国民全員が、**毎日おにぎり1個分**の食品を捨てている量に相当します。



※消費者庁ホームページより



◎ 手前から取る

それだけで、食品ロスを減らせます
身近なことからSDGs、はじめてみませんか？

12

つくる責任
つかう責任





「食品ロス」が抱える問題

環境問題

- 食品は多くの水分を含むため、運搬や焼却の際に、**余分な二酸化炭素（CO₂）**を排出します。
食品ロスの削減は、**脱炭素化**に向けても重要です。
- また、焼却後の灰の埋め立ても、環境負荷につながります。



経済損失

- 食品ロスによる経済損失の合計（廃棄されてしまう食品の入手のために、余計に負担してしまっている金額）は、
国全体で**年間4兆円！**
- 国民1人당りに換算すると、
年間31,814円も無駄にしている計算になります。



毎日、日本全体で、おにぎり約1億個分のお金を無駄にしている計算に…もったいないっちゃ！

※消費者庁ホームページより



「食品ロス」を減らすために

食品ロスを減らすには、食品ロス問題を「**ジブンゴト**」にして、私たち**1人ひとり**が、できることから取り組むことが重要です。
身近な「**てまえどり**」から、はじめてみませんか？

